国立市コミュニティワゴン利用状況について

1. 利用者数(4月は16日から、8月は23日まで)

国立市コミュニティワゴン試行運行「くにっこミニ」の利用状況は以下の通りである。各ルート少しずつ伸びているが、一日あたりの利用者は 70 人を大きく下回っている状況にある。

<総数>

	青柳ルート	泉ルート	矢川・東ルート
4月	371	145	193
5月	797	421	347
6月	916	430	488
7月	991	578	592
8月	744	417	343

<1 日平均>

	青柳ルート	泉ルート	矢川・東ルート		
4月	28.5	11.2	14.8		
5月	29.5	15.6	12.9		
6月	36.6	17.2	19.5		
7月	36.7	21.4	21.9		
8月	37.2	20.9	17.2		

<1 便平均>

	青柳ルート	泉ルート	矢川・東ルート
4月	2.2	0.9	1.5
5月	2.3	1.2	1.3
6月	2.8	1.3	2.0
7月	2.8	1.6	2.2
8月	2.9	1.6	1.7

2. 各ルートの特徴

①青柳ルート

4 便、5 便(9 時~10 時半)の利用が最も多く、目的地としては矢川駅、次いで緑川の利用が多い。甲州街道の南側の停留所の利用も伸びてきている。利用目的としては、通院や買い物が多く、福祉会館の利用はまれである。

②泉ルート

2 便(8 時台前半)が比較的多く、青柳ルートと同様に午前中の利用が多い。 2 便は泉地域の事業所に勤務する人の通勤の足として使われている(南市民プラザ入口停留所)。駅利用や買い物目的の利用が多いことも青柳ルートと共通している。

③矢川・東ルート

1 便、2 便(8 時半~10 時)の利用が多く、総合医療センター目的の利用が多い。また、保育園などの送迎にも使われており、夏休みの間は利用が落ち込んだ。

3. 乗り残し発生状況

・5月、6月に各1回、7月に2回、満員のため乗車を断ったケースが発生(いずれも青柳ルートの9時台~10時台)